



しばた社協だより

No.340
平成29年4月17日

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

編集・発行 新発田市社会福祉協議会 新発田市本町4-16-83 TEL 23-1000 (代表)

春ですね♪～新しいこと始めてみませんか?～

生活応援団提供会員募集!



住み慣れた地域で

安心して暮らしたい
をお手伝いしてみませんか

介護が必要になっても認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、ちょっとした困りごとを地域で支える仕組みが必要です。「生活応援団」は、活動を提供する会員が少しの活動謝礼をいただいて、自分ができる範囲の「ちょっとした困りごと」をお手伝いする住民参加型の在宅福祉サービスです。

住民参加型在宅福祉サービス「生活応援団」

活動内容：誰にでもできるちょっとしたことのお手伝い
年会費：500円(年間登録料)
活動謝礼：1時間あたり500円
専門的な技術や知識は必要ありません
お気軽にお問い合わせください!

問い合わせ先：新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000

新発田社協のホームページ <http://www.shibata-shakyo.or.jp>

社協ホームページ(PC版)がご覧になれます▶



ボランティアだより

No.365
平成29年4月17日

新発田市ボランティア連絡協議会登録団体

赤谷地域 ボランティア送迎



送迎先の赤谷公民館(赤谷診療所)

の活動を紹介します!!

ボランティア送迎
待合所

今回は、「赤谷地域 送迎ボランティア」さん取材しました。
平成21年9月に設立され、現在は男性14名、女性3名で活動されています。

活動内容について

『赤谷地域ボランティア送迎』さんは、赤谷地域にお住いの移動が困難な方の手助けとして、バス停までの送迎と赤谷診療所までの送迎を毎週金曜日にボランティアさんの自家用車でを行っています。午前は2ヶ所の待合所とバス停間の送迎を、午後は待合所と赤谷診療所間の送迎をしています。利用するにあたっての条件は“自分で車に乗り降りでき、赤谷地域在住の方”です。利用希望者は、利用する2日前までに赤谷公民館へ連絡をしていただき、当日はボランティア送迎待合所に集合します。



待合所から車に乗ります

このボランティア団体を作ったきっかけ

地域で話し合いをした際、“地域で一番困っていることは、高齢者が車に乗れず、医者に行くことやバスに乗って市街地へ行くことが難しいことである”という意見が挙がり、地域の色々な方に声を掛けて、『赤谷地域ボランティア送迎』が誕生しました。昨年からは、新たに赤谷地域おこし協力隊の川辺さんや荒井さんも送迎ボランティアとして参加しています。



皆さんここで迎えを待ちます



送迎ボランティアさんありがとう!

やりがいを感じる時

送迎ボランティアさんは、「利用した方にありがとうと言われた時が一番嬉しい!」とみなさんおっしゃるそうです。やはり、感謝の気持ちを直接言われると、送迎ボランティアの重要性を改めて実感することができるようです。

今回の取材を通して、赤谷地域の高齢者の生活は地元の人々の優しさで支えられていることがわかりました。ぜひ次世代にもこの温かいボランティア活動を継承して頂きたいと思いました。

* 問い合わせ先 (土・日・祝日を除く)*

社会福祉法人 **新発田市社会福祉協議会**

〒957-0054 新発田市本町4-16-83
TEL 23-1000 FAX 26-3300 (ボランティアセンター内)



しばた社協だよりは、ボランティアグループ「むぎの会」により音声訳されています



民生委員は地域の身近な相談相手

平成29年は民生委員制度創設100周年のメモリアルイヤーです！



◆民生委員・児童委員、主任児童委員としての取組み
 新発田市民生委員児童委員連合会では、今年も5月12日の「民生委員の日」と「民生委員・児童委員活動強化週間」を迎えるにあたり、記念すべき100周年の節目の年において、民生委員・児童委員、主任児童委員としての活動を一層推進していきます。

具体的には、市内全世帯向けに民生委員・児童委員、主任児童委員のPR用リーフレットの配布や市内10地区に分かれている協議会や専門部会等の活動紹介を目的とした記念誌の発刊、民生委員活動における有機的な見守り体制の構築を目的として、一般市民や関係者を招いての記念大会の開催を予定しています。

いずれも、市民の皆さまが住み慣れた地域で安全・安心に暮らしていけるよう地域の身近な相談相手として活動できたらとの思いで実施しております。

民生委員・児童委員へのお問い合わせについては、お近くの民生委員までご連絡ください。また、連合会活動へのお問い合わせにつきましては下記の事務局までお願いします。

【問い合わせ先】
 新発田市民生委員児童委員連合会事務局 TEL 23-1000
 (新発田市社会福祉協議会ボランティアセンター内)

<記念事業開催のお知らせ>

～民生委員制度創設100周年記念大会～

日時：平成29年5月24日(水)
 午後1時開会
 場所：生涯学習センター講堂
 対象：民生委員・児童委員
 自治会関係者、一般市民等
 その他：記念大会後は総会を予定

職員募集のお知らせ

放課後等デイサービス事業指導員(パート)募集

勤務時間 14:00～18:30
 ※学校の長期休暇時は延長あり
 賃金 時給860円
 業務内容 障がい児童の放課後等の支援
 勤務場所 ほのぼの家族(御幸町2)
 問い合わせ先 新発田市社会福祉協議会 総務課
 TEL 23-1000

善意の寄付

平成29年1～2月分 (敬称略・順不同)

一般寄付 新発田市の福祉のための活動費となります
 笠原量子…… 100,000円 匿名………500円
 大津正則……… 14,869円
 寄付物品 新発田市のデイサービス等福祉施設で使用されます
 新保ヒサ……… タオル 石栗礼子… 車椅子、紙おむつ
 石澤ハツミ……… 反物 菊クサカベモーターズ… タオル
 アルミ缶 換金し、新発田市の福祉のための活動費となります
 東新町2丁目町内会 入れ歯回収(平成28年度) 13,454円

～ご協力ありがとうございました～

赤十字救急法講習会

応急手当や救命処置を行うための知識と技術を学ぶ講習会を開催します。希望者は左記の問い合わせ先にご連絡ください。

救急法基礎講習会

○日時 5月14日(日)午後1時～午後5時

○場所 新発田市ボランティアセンター

○受講料 1500円(テキスト代)

○対象 20名

○定員 20名

○受付 5月18日～6月29日までの毎週木曜日午後7時～午後9時

○会場 7月2日(日)の午前9時～午後3時(計8回)

○場所 新発田市ボランティアセンター

○受講料 3200円(テキスト代、82円切手を貼った封筒(修了証送付用))

○対象 満15歳以上の方

○定員 20名

○受付 5月14日(日)午前9時～午後2時

○会場 新発田市ボランティアセンター

○受講料 800円、82円切手を貼った封筒

○対象 救急員養成講習認定証の有効期限が1年未満の方

○定員 20名

○受付 5月2日(火)

○会場 新発田市社会福祉協議会

TEL 23-10000 地域福祉課

みんなのサロン

参加者募集のご案内
 老人福祉センター金蘭荘では、地域の皆さんが集まってお茶のみやレクリエーションなどを行う「みんなのサロンいじみ」を毎月開催します。皆さんも一緒に楽しい時間を過ごしませんか？

開催日：4月19日(水)、4月26日(水)、5月10日(水)、5月24日(水)、6月14日(水)、6月21日(水)
 ※7月以降の開催日は調整中です。
 時間：午前10時～午後3時
 ※4月19日(水)のみ午前11時開始
 場所：金蘭荘(新発田市五十公野4970-2)

対象者：新発田市在住の方
 参加費：120円+その他費用(昼食費、材料費など)
 申込み・問い合わせ先：老人福祉センター金蘭荘
 TEL 24-72223
 FAX 24-72223



たくさんのご参加お待ちしております！

平成28年度災害における義援金の報告とお礼

東日本大震災・熊本地震災害・糸魚川市大規模火災
 糸魚川市大規模火災

東日本大震災・熊本地震災害・糸魚川市大規模火災における、平成28年度に寄せられた義援金についてご報告いたします。

平成28年4月1日から平成29年3月31日

- 東日本大震災義援金 152,276円 (日本赤十字社152,276円)
- 熊本地震災害義援金 552,086円 (日本赤十字社4,552,086円)
- 糸魚川市大規模火災義援金 47,667円 (共同募金会32,629円 日本赤十字社15,038円)

皆さまからのあたたかいご支援ありがとうございました。お預かりしました義援金は、共同募金会及び日本赤十字社を通じて被災地にお届けいたしました。

- 東日本大震災義援金 社会福祉法人御幸会、新発田市中央公民館
- 熊本地震災害義援金 新発田友の会、新発田ライオンクラブ、加治川地区公民館、だにし西あやめ会、さわやか佐々木つづ子育成会、サマーフェスティバル実行委員会、O-16
- 糸魚川市大規模火災義援金 新発田市中央公民館、新発田市立中学校生徒会、朱鷺のき歌の広場、新発田市役所無縁クラブ、匿名1名

しばた社協だよりは皆さまからいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金と社協会費で発行されています。